

生きがい対応型デイサービス事業について



本橋道明 議員

質問 本市では、趣味活動や創作活動を通して、高齢者の生きがいづくりや健康づくりの力になるデイサービス事業を実施しているが、各施設の利用登録者、市の補助金、団体傷害保険等の加入状況について伺う。

保健福祉部長 生きがい対応型デイサービス事業は、市内中学校地区6カ所に開設しており、平成20年度の登録者数は、一中地区が504人、二中地区721人、三中地区402人、四中地区643人、五中地区342人、都和中地区839人となっている。運営経費として、平成21年度予算では、6施設合計で3207万1千円を補助金として助成している。また、利用者が施設内等でけがをした際の対応として、普通傷害保険に加入しており、死亡、後遺障害から入院、通院まで補償がある。各施設の利用者は毎年増加して

いることから、今後とも支援してまいりたい。



いきいきサロンかざぐるま(天川地内)

議案質疑発言議員

議案質疑とは、提案された議案に対して、詳しく知りたい点などを執行部に聞くことです。(質問掲載)

【竹内 裕議員】

一 土浦市生涯学習館条例の制定について

【田中洋介議員】

一 平成21年度土浦市一般会計補正予算

二 訴えの提起について

【古沢喜幸議員】

一 土浦市ふれあいセンター条例の一部改正について

常任委員会
行政視察

での図町政視察の役員活動は、他市との役員充ての優待など、委員会のため、今後は一層の村や施設を視察してまいります。

【環境経済委員会】

期日 平成21年11月

10日～12日

場所 宮崎県都城市・小林市・鹿児島県鹿児島市

内容 都城市公設地方卸売市場では、市場外流通の増加等により取扱高が減少する中、施設使用料の引き下げがたびたび要望されていることなどから、平成22年度から指定管理者制度を導入し、最大40%の経費削減を目指しているとのことでした。

小林市は、昨年2月に「小林市バイオマスタウン構想」を策定しました。畜産・林業が盛んな小林市では、廃棄物系バイオマスの大部分を家畜排せつ物が占めており、バイオマスセンターにおいて良質な堆肥や飼料の生産、また、メタン発酵施設によってガスを発生させ電気や熱としてエネルギー利用をしてみました。



構想策定は外部委託をせず、職員の手づくりによるものであるため、構想実現のための施策推進が非常に図りやすいとのことでした。

鹿児島市では、「これからは環境の世紀である」との市長の強い考えの下、鹿児島実業高校の跡地に「かごしま環境未来館」を整備しました。未来館では、大量に廃棄された携帯電話やポケットティッシュなどで作製されたオブジェが展示され、また年間300を超える講座を開設しており誰もが楽しんで環境について学べる施設だと感じました。開館1年を経過した来館者は、当初想定した3倍以上の28万人を超えており、市内外から大変好評を博している施設とのことでした。

定例会の詳細につきましては、下記施設にあります会議録をご覧ください。なお、平成21年第4回定例会の会議録につきましては、3月上旬頃閲覧可能となる予定です。

- 図書館 ●神立出張所 ●四中地区公民館
- 南支所 ●都和公民館 ●上大津公民館
- 上大津支所 ●一中地区公民館 ●六中地区公民館
- 都和支所 ●二中地区公民館 ●新治地区公民館
- 中央出張所 ●三中地区公民館

●議会報編集委員会●

委員長
副委員長
委員

- 吉田 博史
- 川原場 明朗
- 吉田 千鶴子
- 井坂 正典
- 柳澤 明
- 矢口 迪夫

